

民泊施設品質・安全性向上推進事業

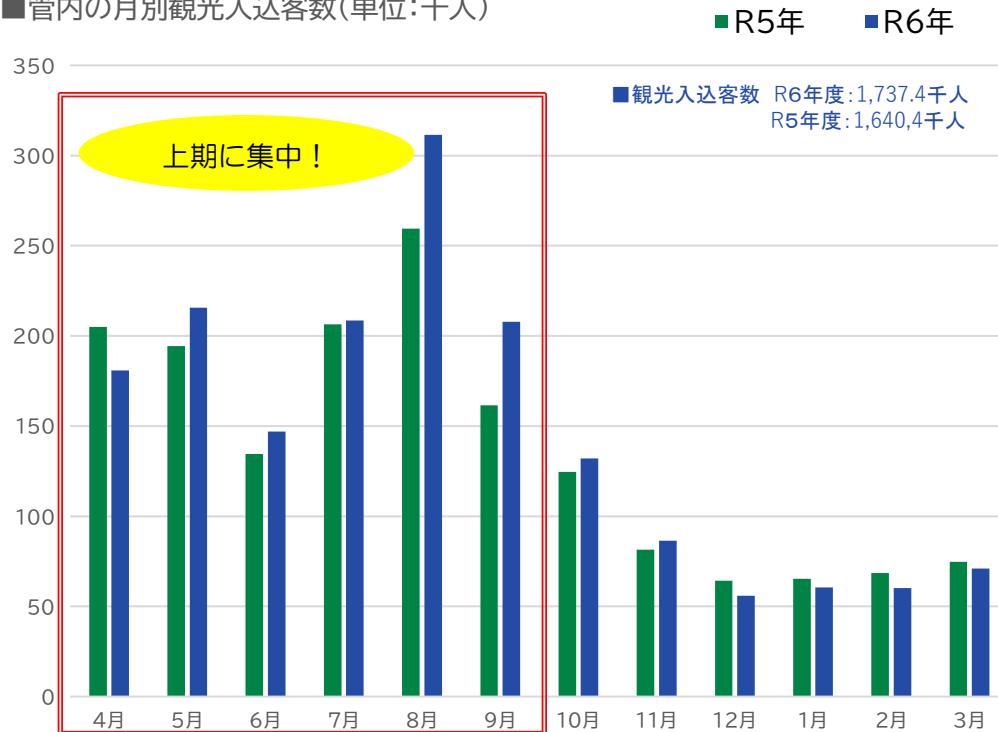
事業概要

民泊施設に係る質と安全性の向上により受入機能の強化・高度化を図る

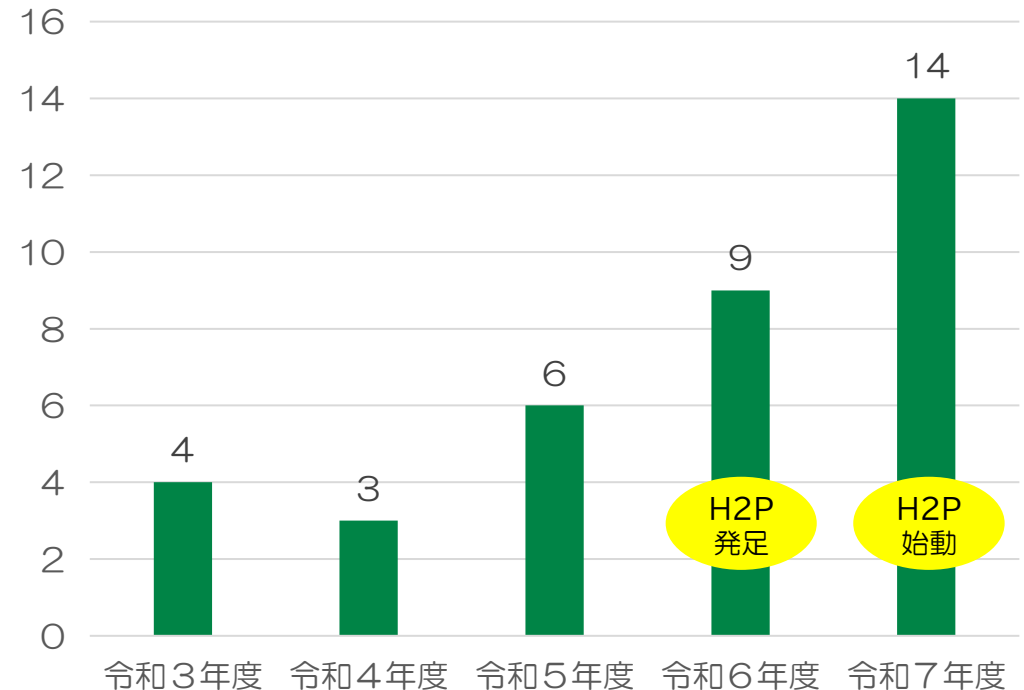
現状・課題

- 日高管内では桜の開花や馬の競り市の時期に宿泊施設が不足している。
- R7年度から日高振興局としてH2Pプロジェクトにより宿泊業の参入を支援している。
- 管内7町・関係団体・事業者等の意見交換において「宿の不足・質の向上」に係る意見が複数出ている。

■管内の月別観光入込客数(単位:千人)



■ひだか管内民泊件数(住宅宿泊事業法届出件数)推移



事業内容

① 宿泊者の安心・安全

ユニバーサル化、スマートロックの導入等の
宿泊者の安心・安全に資する取組を支援します。



ユニバーサル化



安全対策強化

② 施設の省エネ・省力化

電子通信機器導入、宿泊者名簿の電子化等の
施設の省エネ・省力化に資する取組を支援します。



電子化・多言語対応



設備導入や整備

補助対象者

- 令和8年3月31日(火)までに、日高管内で住宅宿泊事業法の届出を行い、営業を開始しているもの。

補助率及び補助金額

補助率	補助限度額
補助対象経費の2分の1以内	250千円

令和8年度 民泊施設品質・安全性向上推進補助金

最大
25万円

補助金で、



民泊の省エネ化や

設備導入等を支援！



日高地域における民泊施設のサービス水準の維持・向上と宿泊者の安心・安全の確保という宿泊者の受益に係る取組を支援します。

補助率 1/2 以内
補助上限額 25 万円

交付申請期間

2026年6月頃～2027年1月4日(月) ※当日消印有効

申請について

- 本補助事業は審査があります。
- 審査により補助対象経費又は補助金額が減額交付されることがあります。
- 補助金の交付は事業完了後になります

○活用できる取り組み事例



設備導入や整備



電子化・多言語対応



安全対策の強化



ユニバーサル化等



令和8年度 宿泊税を活用した観光交通利便性確保事業

目的

日高地域においては、観光客向けの管外・管内移動手段が限られており、公共交通を利用した移動の利便性が低い状況にある。このような現状を踏まえ、日高管外からの公共交通を利用したアクセス需要の把握及び管内周遊の促進を目的として、実証実験を実施し、日高地域における観光向けの効果的な交通手段のあり方について検討する。

事業イメージ

「管外と管内を繋ぐ交通手段」及び「管内を周遊する交通手段」において、実証実験をおこなう。

1. 新千歳空港から日高管内の特定場所間を移動できる乗り合い便を試験運行（時間固定・完全予約制）



運行イメージ

3組の予約が【新冠町・浦河町・えりも町】にあった場合、各町の停留所をバスで回る

各町に2カ所ほど停留所を設定し、都市間バス相当の運賃で乗れる乗合ワゴンを委託運行。

● 最低保障人数7名規模、往復で1日1本



2. 道南バス、JHBが運行する路線バス(及び町のバス・デマンド)の2日間乗り降り自由なバスチケットを期間限定で販売。



日高管内の周遊における利便性を図るため、路線バスの乗り放題チケットの販売を期間限定で検討。管内の周遊コスト削減し、利用状況の確認を行う。

ターゲット

時間にゆとりのある道外在住の観光客

- ・運転免許を持っていない人
- ・運転免許はあるが、運転に自信がない人

実施期間：予算の範囲内で概ね2ヶ月程度
※落札額や利用状況により前後する予定



スケジュール

R 8.4月～6月上旬

R 8.6月

R 8.7月

R 8.8月～9月

R 8.10月～

年間
スケジュール

関係事業者ヒアリング及び協議運輸支局へ手続き

事業入札、契約

運行前PR
イベントやSNSを活用したPR活動を実施

実証運行 開始
ハイシーズンの運行を検討。

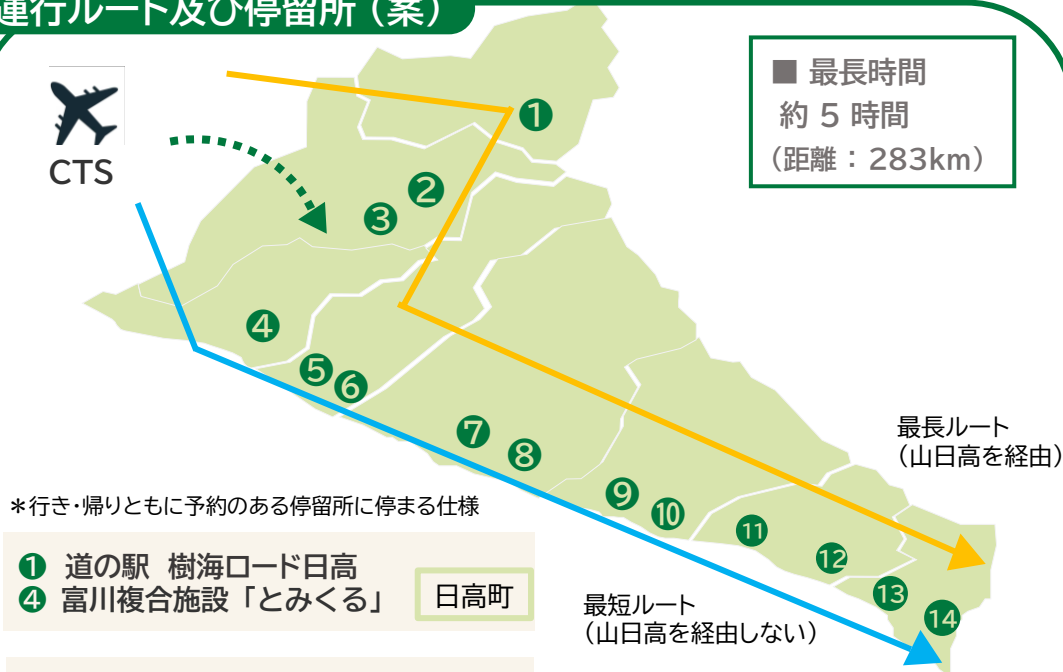
実証結果まとめ
次年度の検討

令和8年度 宿泊税を活用した観光交通利便性確保事業

運行ルート及び停留所(案)



■ 最長時間
約 5 時間
(距離 : 283km)



*行き・帰りともに予約のある停留所に停まる仕様

① 道の駅 樹海ロード日高
④ 富川複合施設「とみくる」 日高町

② びらとり温泉ゆから
③ 二風谷コタン 平取町

⑤ 道の駅サラブレッド・ロード新冠
⑥ 新冠温泉 新冠町

⑦ 観光情報センター ぽっぽ
⑧ 三石温泉 新ひだか町

⑨ 堺町西1丁目
⑩ 東町バス停留所 浦河町

⑪ 様子観光案内所
⑫ アポイ岳ビジターセンター 様子町

⑬ えりも灯台公園
⑭ 襟裳岬 えりも町

運賃(案)

降車地により 変更(案)	日高町・平取町	4,000円	浦河町・ 様子町・ えりも町	6,000円
	新冠町・新ひだ か町	5,000円		

各地域別最長運行時間(目安)

1日に1往復を予定。最低予約保証人数である、7人が乗ることを前提に、最長となるコースにおける目安の時間を記載したもの。

行き

帰り

エリア	時刻	エリア	時刻
新千歳空港	13:00	えりも	7:00
山日高(本町)	14:10~ 14:40	様子	7:40~ 8:10
平取	14:50~ 15:20	三石	8:10~ 8:40
海日高(富川)	15:10~ 15:40	静内	8:35~ 9:05
新冠	15:30~ 16:00	新冠	9:05~ 9:35
静内	16:00~ 16:30	海日高(富川)	9:25~ 9:55
三石	16:25~ 16:55	平取	9:45~ 10:15
様子	16:55~ 17:25	山日高(本町)	10:25~ 10:55
えりも	17:35~ 18:00	新千歳空港	11:30~ 12:00

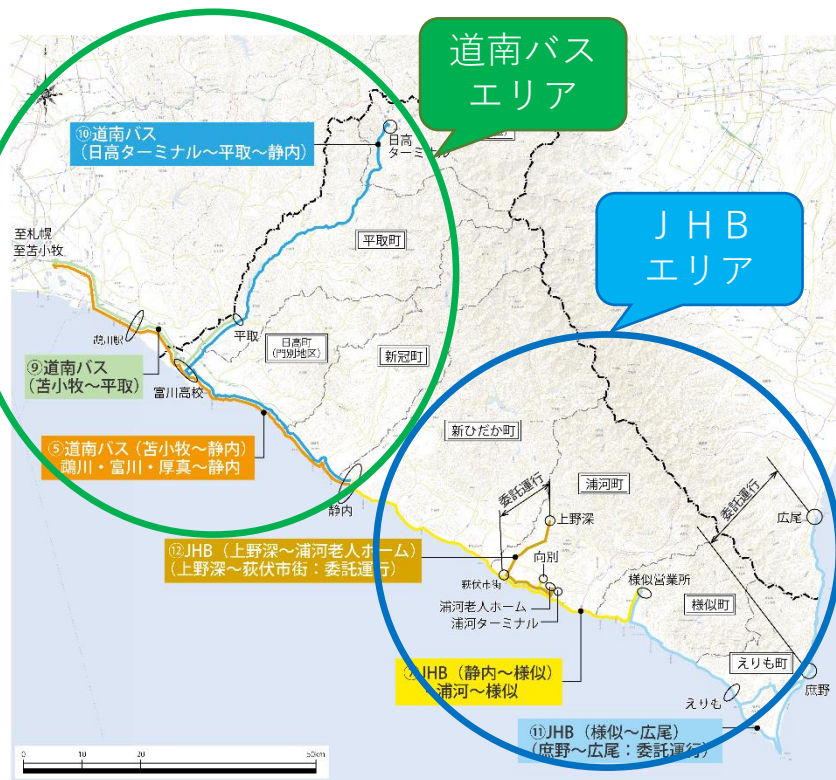
※予約がない停留所には停まらない。予約状況に応じ最短のルートを通るものとするため、到着時刻の前後が想定される。

※車両については、予約人数に応じて、セダンやワゴンタイプを受託事業者が使い分けます。

管内移動の促進について

管内路線バスの乗り放題チケットを用意することで、実際に観光客が管内周遊に活用するかの確認を行うと共に、管内路線バスの利用促進を図る。

事業イメージ



事業内容

- 道南バス・JHBそれぞれの日高管内管轄エリア毎に2日間の乗り放題チケット
- 期間 : 8月～(予定枚数販売終了まで)
- 価格 : 最長乗車区間往復運賃の70%程度
※通学定期の日割りよりは高くする予定
- 発売場所: 定期等の発売場所等
- 予定数 : 未定(入札額による)
- その他 : 都市間交通は乗り放題に含まない

※現在バス事業者にて、事業実施可否を検討中。事業可能な事業エリアから適宜契約し実施予定。